落石調査支援システム「らくベイ」

『九州地方整備局　令和８年度新技術・新工法説明会』のご報告

2026 年 10 月 21 日、福岡県庁講堂にて令和８年度新技術・新工法説明会が開催され、落石調査支援システム「らくベイ」の発表が行われました。「らくベイ」は、落石調査業務の効率化を目的としたシステムで、北陽建設㈱と五大開発㈱により共同開発され、昨年には NETIS 登録（ＱＳ－２５００１０－Ａ）もあり注目度が高まっております。

「らくベイ」は、外業用のスマホアプリと Windows パソコン用の内業システムから構成されます。外業アプリは現場での落石調査結果入力や写真撮影を行います。アプリで写真撮影を行うと同時に位置情報も記録します。調査結果は iCloud 等のクラウドを通じてスマホから内業システムに送ることができます。内業システムは落石の位置や写真撮影位置、落石の諸元を一括で管理でき、業務の流れに沿って報告書の作成まで行うことができるシステムとなっています。

説明会には約 170 名の聴講申し込みがあり、官公庁や建設コンサルタント、建設会社等からの参加者に、開発各社の様々な新技術・新工法がＰＲされました。今後も「らくベイ」の更なる周知、普及を図り、落石調査業務にお役立ちできるようにしていきます。



▽落石調査支援システム「らくベイ」（NETIS 登録番号：QS-250010-A）
（北陽建設株式会社・五大開発株式会社）
https://soft.godai.co.jp/soft/product/products/rakuvey/

▽落石対策工設計支援システム「落石 PRO」（五大開発株式会社）
https://soft.godai.co.jp/soft/product/products/rakuseki-PRO/